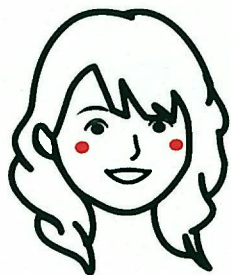
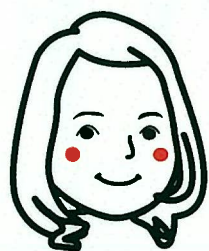


プロフィール



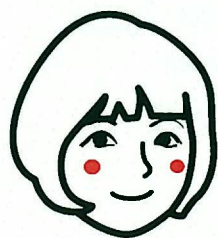
川津 直子
(かわつ なおこ)

4歳よりピアノを始める。桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業。第10回飯塚新人音楽コンクール入賞。第1回日本アンサンブルコンクール優秀演奏者賞受賞。石井千穂、佐野翠、松岡貞子、池本純子、土屋美寧子、和波たかよしの各氏に師事。近年は「音の台所」こと茂木淳子氏が制作する作品、童話をピアノと画像と語りで綴る「音楽紙芝居」のピアニストを務めている。都内近県だけでなく沖縄などの遠隔地でも再演を重ねており、好評を博している。現在、ピアノと室内楽で後進の指導にあたる傍ら、ソロ、デュオ、ピアノトリオで演奏活動を行っている。



岩根 愛
(いわね あい)

4歳よりヴァイオリンを始める。桐朋学園「子供のための音楽教室」卒業。桐朋女子高等学校音楽科卒業。同大学カレッジ・ディプロマコースを経て、ハンガリー国立リスト音楽院留学。これまでに足立佳代子、上西玲子、和波孝禧、土屋美寧子、カパーシュ・ゲーザの各氏に師事。現在、ヴァイオリンやアンサンブルの指導にあたる傍ら、ソロ、ピアノとのデュオ、室内楽を中心に演奏活動を行っている。川津とは、2012年より定期的にデュオリサイタルを開催。2011年から出演している「ピアノとお話のティータイム」は東日本大震災チャリティコンサートとして回を重ねている。近年、荻窪音楽祭の公演にも、子供達への指導や演奏で携わっている。



小林 奈那子
(こばやし ななこ)

チェロ奏者、音楽家。

慶應義塾大学文学部在学中より演奏活動を開始。東京藝術大学大学院を経て、ハンガリー国立リスト音楽院に留学、ヨーロッパ各地での演奏活動を経た後、帰国。

現在の演奏活動はクラシック音楽だけに留まらず、アーティストのサポート、様々なアート作品とのコラボレーションなど、多岐に渡る。プレイヤーとしてだけではなく、楽曲制作やストリングスアレンジ、コンサート企画のプロデュースやコンサルティング、ライナーノートやコラムの執筆、誌上対談など、その表現の方法は限りなくボーダーレス。NHK交響楽団第1コンサートマスター篠崎史紀氏の主宰する「東京ジュニアオーケストラソサエティ」の講師を務めるなど、後進の指導にも当たっている。

アクセス

ルーテル市ヶ谷ホール

〒162-0842 東京都新宿区市谷砂土原町 1-1

TEL 03-3260-8621 FAX 03-3260-7510

アクセス(各線「市谷駅」下車) JR 総武線 地上出口 徒歩7分

都営地下鉄新宿線 A1 出口 徒歩7分

東京メトロ有楽町線 5,6 番出口 徒歩2分

東京メトロ南北線 5,6 番出口 徒歩2分

